

宮崎県綾町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	20,442,248	11,488,328	31,930,576	70%	森林整備事業(嵩上)、林道整備、 林業啓発等行事ほか
譲与額（円）	33,713,000	11,734,000	45,447,000		

■令和6年度の主な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林整備事業(嵩上) 林道整備ほか	5,480,690	4,880,696	二反野林道76mの路盤舗装改良工事、森林集積計画 地間伐事業、森林整備事業16%嵩上げ等実施した。
人材育成	林業者の雇用安定支援	141,919	141,919	林業経営体が退職金共済掛金に必要な経費の一部を 支援した（従業員一人につき年間上限15,000円か 掛金25%）。
普及啓発	子供向け木工制作と 林業機械操縦体験	2,096,688	2,096,688	イオンの森の植樹のほか、町内林業者の協力を得て、 林業機械操作体験や木工制作、パネル展示などを 行った。

■今後の実施計画

①町管理林道3線の整備・改良を継続

林道沿線の山林も伐期を迎えており、森林資源の価値を存続させ、循環を促進させるためにも林道の老朽化などに伴う改良工事や災害復旧工事等を実施。

	R6年度	R7年度	R8年度
対象施設	二反野林道	尾堂林道	尾堂林道
工事金額 （円）	1,534,000	2,000,000	未定

②林業者等と協力して森林所有者はじめ町民へ

森林価値や林業について普及啓発イベントを実施



林業を身近に感じ山に関心をもってもらえるイベントを開催することは、今後の担い手育成にも繋がるきっかけとなると考えるため改善を加えながら継続する。